⑶　会社更生法に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

⑷　平成６年度以降に元請として据付を行い完成・引渡しが完了した下記⒜の要件を満たす工事（以下「同種工事」という。）の施工実績（以下「同種工事の実績」という。）を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

⒜　道路トンネルにおける消火設備（消火栓または水噴霧設備）の新設工事

ただし、経常建設共同企業体（以下「経常ＪＶ」という。）にあっては、構成員のうちの１社が同種工事の実績を有するとともに、その他の構成員はそれぞれ平成６年度以降に元請として据付を行い完成・引渡しが完了した同種工事の施工実績を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

⑸　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者（以下「配置予定技術者」という。）を当該工事の現地での据付期間に専任で配置できること（現地での据付期間は平成22年９月から平成24年３月を予定している。）。なお、製作現場（工場）の配置予定技術者と据付現場の配置予定技術者は同一でなくても良い。

⒜　機械工学に関する学科を卒業後、高校は５年以上、大学・短大・高専は３年以上の機械器具設置工事の実務経験を有する者又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

⒝　平成６年度以降に元請として据付を行い完成・引渡しが完了した上記⑷⒜の要件を満たす同種工事の経験を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

⒞　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証（機械器具設置工事）及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

⒟　経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記⒜から⒞までの基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事の現地での据付期間に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地での据付期間に専任で配置できること。

また、上記⒝の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

⑹から⑽までは、第１号２⑹から⑽までに同じ。

３　総合評価に関する事項

⑴　入札に関する事項

⒜　「総合的なコストの縮減に関する事項」及び「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。

㋐　維持管理性の向上に関する技術提案

ａ）維持管理コストを縮減するための機器配置及び点検手法の提案

㋑　品質を確保するための技術提案

ｂ）総合試運転・調整方法の提案

ｃ）防食性や凍結防止を考慮した機器の仕様に関する提案

⒝は第１号３⑴⒝に同じ。

⒞　入札参加者は価格及び「和田山八鹿道路トンネル消火設備新設工事」における「施工計画」の提案をもって入札し、次の要件に該当する者のうち、下記⑵によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

㋐　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

㋑　「施工計画」の内容が適正であること。

㋒　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。

⑵　提案について

⒜　予定価格を超えない入札者に対して、提案が適正であれば、標準点として100点を与えるものとし、「維持管理性の向上に関する技術提案（維持管理コストを縮減するための機器配置及び点検手法の提案）」、「品質を確保するための技術提案（総合試運転・調整方法の提案）」、「品質を確保するための技術提案（防食性や凍結防止を考慮した機器の仕様に関する提案）」についての評価の配点は、それぞれ20：10：10とし、各評価項目の得点の合計点を技術評価点とする。

なお、提案が適正と認められない場合で標準案により入札参加する場合は、標準点100点のみを与えるものとする。

⒝は第１号３⑵⒝に同じ。

⑶　上記⑴において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑷は第１号３⑷に同じ。

４　入札手続等

⑴から⑷までは、第１号４⑴から⑷までに同じ。

⑸　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。

⒜から⒞までは、第１号４⑸⒜から⒞までに同じ。

⒟　開札は、平成22年６月７日午後２時30分近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。

５　その他

⑴から⑶までは、第１号５⑴から⑶までに同じ。

⑷　落札者の決定方法　上記３⑴⒞に定める評価値の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

⑸から⑮までは、第１号５⑸から⑮までに同じ。

⑯　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑰　詳細は入札説明書による。

６　Summary

⑴, ⑵, ⑷, ⑸, ⑹　the same with notice above (No. 1)

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the tunnel fire extinguishing system in Wadayama-Yoka-Road

入札公示

入札公示

次のとおり指名競争入札に付します。

平成22年３月23日

契約等担当職　日本中央競馬会

広報部広報総務課長　加藤　　弘

◎調達機関番号　236　◎所在地番号　13

○22 日競広報サ第３号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　73

⑵　購入等件名及び数量

テレビスポット放送の実施　一式

⑶　調達件名の仕様等　入札説明書による。

⑷　履行期間　平成22年５月２日から平成22年６月20日

⑸　履行場所　入札説明書による。

⑹　入札方法　入札説明書による。

２　競争参加資格

⑴　経営状態及び信用状態が良好である者。

⑵　平成21―23年度日本中央競馬会「物品等の調達に係る競争参加者資格及び等級格付け審査基準」により「契約の種類」が「役務等契約」の「広報」であって等級「Ａ」に格付された者であること。

⑶　調達内容の調整に必要な能力を有すると認められる者。

⑷　本公示の日から開札日までの間に、本会から競争入札参加停止措置を受けている日が含まれていないこと。